



にほんの
ぎょうじしよく

にほんではおおみそかに「としこしそば」をたべます。



おそばは
「ほそくてながい」から
「ながいき」をねがって
たべるんだよ

おそばをたべて「えんぎをかつぐ」よ



ぽんぽんニュース 2024.12



名阪食品株式会社

<http://www.meihan-shokuhin.co.jp/>

〒330-0803 埼玉県さいたま市大宮区高鼻町1-25-1

Tel 048-650-6682 Fax 048-650-6683

今回のテーマは「にほんのぎょうじしょく」の中から
「としこしそば」をピックアップ!

年越しそばを食べた
ことがある人?



「細く長く生
きる」って
いう縁起を
かついで
食べるん
だよ。

- 年越しそばが食べられるようになったのは江戸時代です。そばは長くのびることから、「長く生きる」という事を連想して食べるようになったと言われています。
- 大晦日ではなく元旦や1月14日に食べる文化がある土地もありますので、その土地に合わせた解説をしてください。
- イラストは天ぷらが入っていますが、家ではどんな年越しそばを食べているのか聞いてみるのも良いでしょう。

年末年始の過ごし方 (楽しく過ごすを間違えないで!)

12月1月とクリスマス・大晦日・お正月・・・といったようにたのしいイベントが立て続けにあり、大人も子どももついつい羽目をはずしてしまう時期です。「1年に1回だから」といって調子に乗ってしまいがちですね。

大人は自分の判断で生活リズムや食事のリズムをコントロールする事が出来ますが、子どもは違います。最低でも大人の理由で子どものリズムを乱さないようにしないといけません。

でも、「あれもダメ・これもダメ」では面白くありません。家族で過ごす時間を有意義に過ごすために「特別」と「楽しい」を間違えないようにすればよいのです。

例えば、大晦日。いつもなら9時に就寝している場合でもこの日だけは特別に夜更かしをしたとします。食事の後にお菓子を食ベるといった楽しみを準備するのもよいでしょう。すると、翌日のお正月・元旦は勿論ゆっくり起きる事になるでしょう。この2日間(31日と1日)は特別だから良いのですが、これがその後ずっと続かないようにしないといけません。ずっと続くとは特別は特別ではなく、ただの「不規則な生活」になってしまうからです。子どもが不規則な生活になるのは大人が原因です。これだけは絶対に避けなくてはなりません。

年末年始は、日本の伝統料理が食卓に並ぶ機会が多い時期です。家族で食を楽しみながら、特別な時間の過ごせる時。「楽しく過ごす」を間違えないで、子どもと一緒に伝統に触れてみてはいかがでしょうか?

おとなの 2024.12 ぼんぼんニュース



「年越しそば」は 葱も大事

年越しそばはその呼び名が色々あります。長寿そばや福そば、運氣そば、縁切りそば。。。其々縁起を担いだ呼び名ですが、添えられた葱にも縁起担ぎの意味があります。疲れをねぎらうの「ねぎ」・祈るという意味の「ねぎ」お祓いの意味の「禰宜(ねぎ)」などの言葉がかかっているのです。一年頑張ったことをねぎらって、新しい年の幸せを願うというわけなのです。

食のことわざ

「蕎麦のひとむずり」

そばは食べてもすぐまたお腹がすくものです。体をひとひねり(むずり)するまでしかそばはお腹にのこっていないくらい腹もちがわるいという意味なのです。「むずり」というのは「曲がる」という意味の方言です。そばは食べてもすぐにお腹がすく食べ物のとえてして使われるのでそばの事を「ひとむずり」と呼ぶ地方もあるようです。朝鮮の諺にも「蕎麦食ったおなか」というのがあろうそうです。でも、そばとうどんではそばの方が消化が悪いんですよ。ちょっと意外な感じがしませんか?



名阪食品株式会社

<http://www.meihan-shokuhin.co.jp/>

〒330-0803 埼玉県さいたま市大宮区高鼻町1-25-1

Tel 048-650-6682 Fax 048-650-6683